

2022 Green Festival

神戸学院大学

第443回

5月21日(土) 15:00開演 **マウロ・イウラート、伊藤ルミ、デュオ・リサイタル ～ブラームス・シリーズⅢ～**
出演/マウロ・イウラート(ヴァイオリン)、伊藤ルミ(ピアノ)

昨年秋季に引き続き、再びマウロ・イウラートさんのヴァイオリンと、伊藤ルミさんのピアノで、ブラームスのソナタ第1番を中心にお聴きいただきます。今回は、シリーズのⅢとし、ブラームスの尊敬したヘンデル、ベートーヴェンに加え、民族音楽の要素を取り入れた20世紀音楽であるバルトークと、ヴァイオリン独奏で現代イタリアの作曲家ジョルジオ・フェラーリの作品「インプロヴィザチオーニ」を上演いたします。(曲目の詳細は裏面をご覧ください。)

締切日: 5月2日(月)

第444回

5月28日(土) 14:00開演 **はじめての講談 ～講談女子と落語男子～**

出演/旭堂小南陵、桂坊枝、旭堂南歩

締切日: 5月9日(月)

第445回

6月11日(土) 15:00開演 **弁士・伴奏付き『大人の見る繪本 生れてはみたけれど』上映会**

上映作品/『大人の見る繪本 生れてはみたけれど』(小津安二郎監督、1932年)

出演/大森くみこ(弁士)、鳥飼りょう(ピアノ)、佐藤けやき(パーカッション)

締切日: 5月23日(月)

第446回

6月12日(日) 14:00開演 **神戸学院大学吹奏楽部 第34回サマーコンサート**

*本学課外活動団体による公演 指揮/松井隆司(音楽監督)、富永裕太(正学生指揮者)、瀬戸口高広(副学生指揮者)

締切日: 5月23日(月)

第447回

6月24日(金) 18:00開演 (会場はポートアイランド第2キャンパス音楽室) ※定員30名

6月25日(土) 15:00開演 (会場は有瀬キャンパスメモリアルホール) ※定員350名

イラン音楽の世界 ～レクチャー・コンサート～

出演/谷正人(サントウル/お話)(聴き手・宇野文夫 本学人文学部教授)

珍しいイランの民族音楽の演奏会です。イランは、遙か昔のペルシャと呼ばれた時代から、文化文芸が発達していました。音楽に関してもインドと並ぶ高度な音楽が育まれ、現在も継承されています。日本のイラン音楽演奏研究に於ける第一人者である谷正人さんをお迎えして、お話を交えながらイラン音楽をご披露いただきます。2日行いますが、どちらも同じ内容です。1日ごとにお申し込みください。

締切日: 6月6日(月) 6月24日、6月25日それぞれお申し込みください

入場無料

会場/神戸学院大学有瀬キャンパスメモリアルホール(9号館6階)

神戸学院大学ポートアイランド第2キャンパス音楽室(4号館1階) ※6月24日のみ
【神戸市中央区港島1-3-11】

主催/神戸学院大学

後援/兵庫県、(公財)神戸市民文化振興財団

参加/関西元気文化圏

WEBからも
お申し込みが
可能になりました!



新型コロナウイルス感染症予防対策

- ・定員:350名(お申し込み多数の場合は、抽選となります)
 - ・受付にて検温のご協力をお願いします。(発熱がある方は入場をご遠慮いただきます。)
 - ・マスクを必ずご着用くださいますようお願いいたします。(マスクを着用されていない方は入場をご遠慮いただきます。)
 - ・公演は新型コロナウイルス感染拡大により中止となる場合があります。
- ※詳細は大学のHPをご確認ください。

https://www.kobegakuin.ac.jp/social_contribution/greenfes/

お申し込み方法

2通りのお申し込み方法があります。

①WEBによるお申し込み:大学HPまたは右にあるQRコードよりお申し込みください。

②往復はがきによるお申し込み

- ・往復はがきに●公演日 ●公演名 ●住所 ●氏名(ふりがな) ●電話番号をご記入ください。
- ・返信表面にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。
- ・返信裏面は空白のままにお願いします。
- ・1枚につき1公演、1名様のみのお申し込みになります。

受付期間は各公演の3週間前(必着)です。(※土曜日の場合は月曜日、日曜日・祝日の場合は翌日)

公演当日は、当選ハガキまたは当選メールを必ず提示してください。

学齢期に達していないお子さまのみのお申し込みおよび入場はご遠慮いただいております。

～個人情報取扱について～

ご記入いただいた個人情報は、電話での申込内容の確認、入場券の発送(抽選の場合の結果通知含む)、申込み状況の統計分析に限って使用します。

※公演5日前までに抽選連絡が届かない場合は、一度お問い合わせください。



お申し込み・
お問い合わせ先

〒650-8586
(この郵便番号を使うと住所は省略できます)
神戸学院大学グリーンフェスティバル係
電話 078-974-6105
(担当部署:社会連携グループ)

2022年(春季) 神戸学院大学 Green Festival

ご案内

グリーンフェスティバルは、地域の方々や本学の学生・教職員に様々な舞台芸術に接していただくべく、毎年春と秋に各4～9回の公演を無料で提供しています。プロ公演ではクラシック音楽、古典芸能、各種の演劇を中心に国内外のアーティストを招いて、多種多様な公演を企画しています。本学学生の課外活動団体の公演では、学生たちの日頃の研鑽の成果をみなさまにご披露させていただいております。

マウロ・イウラート、伊藤ルミ、デュオ・リサイタル ～ブラームス・シリーズⅢ～

出演/マウロ・イウラート(ヴァイオリン)、伊藤ルミ(ピアノ)

- 曲目 ●
- ヘンデル..... 「ソナタ 二長調 作品1 - 4 HWV371」
- ベートーヴェン..... 「ロマンス第2番 へ長調 作品50」
- ブラームス..... 「ハンガリー舞曲」より、第4番、第3番、第5番(ピアノ独奏)
- バルトーク..... 「ルーマニア舞曲」(ゾルタン＝セーケイ編)
- フェラーリ..... 「インプロヴィザチオーニ(即興曲)」(ヴァイオリン独奏)
- ブラームス..... 「ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第1番 長調 作品78『雨の歌』」

昨年秋に引き続き、再びマウロ・イウラートさんのヴァイオリンと、伊藤ルミさんのピアノで、ブラームスのソナタ第1番を中心としたプログラムです。今回は、シリーズのⅢとして最初にブラームスの尊敬したヘンデル、ベートーヴェンを上演します。そしてブラームスのポピュラーな作品「ハンガリー舞曲」をピアノ独奏で、そして民族音楽の要素を取り入れた20世紀音楽であるバルトークの「ルーマニア舞曲」、更に珍しい現代イタリアの作曲家ジョルジオ・フェラーリの作品「インプロヴィザチオーニ(即興曲)」をヴァイオリン・ソロにて上演いたします。バロックから古典派、ロマン派を経て現代音楽まで、幅広いプログラムをお聴きください。

はじめての講談 ～講談女子と落語男子～

出演/旭堂小南陵、桂坊枝、旭堂南歩

講談は「天下のご記録読み」と申しまして戦国時代の武将など歴史に名を遺す偉人の物語を迫力いっぱい語り聞かせます。かたや上方落語は市井の庶民のやり取りを愉快に笑っていただく楽しさがあります。両者はたがいに領域を分けるようにして継承されてきました。

そんな寄席芸能の、これまで男のものと思われていた世界に、いま大きな女流の風が吹いております。講談界では女子の小南陵師が力強く、そして華やかに語り人気を集めているのです。そしてそれに負けじと落語男子もさらに奮闘いたします。それぞれのプライドを賭けた講談・落語の男女競演「伊川谷の合戦」にご期待下さい。

番組 旭堂小南陵(講談二席)、桂坊枝:本学法学部卒業(落語二席)、旭堂南歩(講談)

鼎談 旭堂小南陵、桂坊枝、中山文(本学人文学部教授)

弁士・伴奏付き『大人の見る繪本 生れてはみたけれど』上映会

出演/大森くみこ(弁士)、鳥飼りょう(ピアノ)、佐藤けやき(パーカッション)

- 上映作品 ● 『大人の見る繪本 生れてはみたけれど』(小津安二郎監督、1932年) フィルム提供:神戸映画資料館

近年、映像とライブパフォーマンスの組み合わせとして、あらたに注目を集めている無声映画の弁士・伴奏付き上映会を開催します。ヨーロッパやアメリカでは現在に至るまで、伴奏付きの無声映画上映が一般的ですが、日本ではそれに加えて、活弁という、無声映画にあわせて弁士が語りをする独自の芸能があったことが知られています。活弁を披露する大森くみこ氏は、兵庫県生まれで、弁士として関西を中心に活躍されています。楽士の鳥飼りょう氏も、数多くの無声映画上映会で多彩な伴奏を披露してきました。また今回は新たにパーカッションとして佐藤けやき氏を加え、古くて新しい芸能、活弁をお楽しみください。

神戸学院大学吹奏楽部 第34回サマーコンサート

指揮/松井隆司(音楽監督)、富永裕太(正学生指揮者)、瀬戸口高広(副学生指揮者)

- 曲目 ●
- ルイ・ブルジョアの讃美歌による変奏曲(C.T.SMITH)
- アニメメドレー他

今年のサマーコンサートは1部symphonic stage 2部はanime stageの2部構成でお届けします。2年ぶりのサマーコンサートということで1部では成熟した神院プラスサウンドをお聞きください。anime stageではなつかしの曲から話題のあの曲まで皆さま楽しんでいただけるステージとなっています。皆さまお誘い合わせの上ぜひお越しください。部員一同皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

イラン音楽の世界 ～レクチャー・コンサート～

出演/谷正人(サントゥール/お話)(聴き手・宇野文夫 本学人文学部教授)

- 上演内容 ●
- シュール旋法によるサントゥール
- 楽器や歌詞(ペルシャ古典詩)などに関するお話
- マーフル旋法によるサントゥール 他

イランの民族音楽の演奏会です。イランは、遙か昔のペルシャと呼ばれた時代から、文化文芸が発達していました。音楽に関してもインドと並ぶ高度な音楽が育まれ、現在も継承されています。日本のイラン音楽演奏研究の第一人者である谷正人さんをお迎えして、イラン音楽をご披露いただきます。

「サントゥールは、弦を叩く楽器のルーツにあたるイランの民族楽器です。その音楽の、幻想的な世界をお楽しみください。演奏とともに、楽器や歌詞(ペルシャ古典詩)などに関するお話も交えてお送りします。」谷正人

やむを得ない事情により、曲目・演目が変更されることがあります。ご了承ください。